

ジョブクラフティング研修

— 捉え方を変えると仕事の魅力が見えてくる！ —

ねらい

自治体職員としての使命や役割を見つめ直し、自らの仕事の意義ややりがいを見出す。



講義



個人ワーク



グループワーク



ペアワーク

ジョブクラフティングとは、仕事を主体的にとらえ直すことでやりがいを持てるように導くための手法。

この研修では、個人の「価値観」を明確にし、仕事をするうえで「どうありたいか」「何を大切にしたいか」という自らの“軸”を持てるようになる。

また、実行性・実現性を高めるとともに、「やりがい」や「充足感」などを得ることができる。



講師

株式会社Plan-B 代表取締役
一般社団法人 公務員研修協会 常務理事

よしだ たけし

吉田 武司 氏

会場

浜田会場

定員50名

日時 7月30日(木) 9:45~16:15

場所 いわみーる

研修の後は、講師と受講者による意見交換会を開催予定。普段接することのない他の自治体職員と交流を深める機会ですのでぜひご参加ください。(任意参加)



プログラム

午前

- ・アイスブレイク（柔軟思考トレーニング）
- ・ジョブクラフティングの基本
- ・働く上で大切にしたいこと
- ・自治体を取り巻く環境変化

午後

- ・私たちの仕事 ～自治体職員の使命と役割～
- ・仕事の工夫
- ・良好な人間関係の構築
- ・アクションプランの作成
- ・日々の行動強化

対象

■全ての所属 ■30歳未満の若手職員

こんな方におすすめ！

- ◎ 自治体職員としての仕事について改めて考えたい
- ◎ 他の自治体職員と情報交換がしたい
- ◎ 入庁時の初心を思い出してモチベーションアップにつなげたい

受講者の声

*現在の職に文句を言うことはあっても意義を考えることはなかったので、考えるいい機会になった。

*ずっと自分の軸がないままに入庁8年目を迎えてしまったが、今日の研修で軸ができた。ワークシートに書いた毎日の心がけを意識して働いていきたいと思う。人生の分岐点になった気がする。

*仕事のやり方について見つめ直すいい機会になった。また、他自治体の職員とも交流できて有意義な時間だった。